

**FRESCOBALDI**
TOSCANA

テヌータ・
アンミラーリア
Terre More 2021





Terre More 2021

Maremma Toscana Cabernet DOC

テッレ・モーレは、カベルネ・ソーヴィニオンとカベルネ・フラン、少量のメルロ、シラーから造られるワインです。凝縮感と上品さを持つこのワインは、この土地とのつながりを失うことなく、新感覚の味わいを特徴とするワインです。

気候動向

シーズン2021は暑い夏を特徴としたことなどからも、ヴィンテージ2017を思い出させる一年となりました。海に近いという地理条件は、果実に素晴らしい爽やかさを与え、これまでと同様にブドウの成熟にとって大切な要素となりました。冬は雨が多かったことからブドウ樹のための土壌水分を蓄えることができ、この貯留された水分は、春の終わりから夏の間にかけて雨が降らなかったことからも重要な資源となり、ブドウの順調な生育を約束してくれました。例年と比較し、春の気温がやや低かったことから萌芽は少し遅れましたが、晩熟の品種にとって生育と生産性のバランスが最適状態となりました。収穫時期には雨が一度も降らなかったため、健全なブドウを収穫することができ、結果として素晴らしいヴィンテージとなりました。

領土の特徴

ワインの種類: カベルネ・ソーヴィニオンとカベルネ・フラン、少量のメルロとシラー

アルコール度数: 13.5%

熟成: バリック

ワイン造りと熟成

丁寧に収穫されたブドウはワイナリーに運ばれ、種を除いた後、ステンレスタンクの中でモストを抽出していきます。発酵は温度管理された中で行われ、その後、2度または3度使用済みのフランス産オーク材バリックで熟成していきます。さらに瓶内熟成させることで、このブドウの持つポテンシャルを最大限に表現する調和のとれたワインへと仕上げしていきます。

説明技術的な注意事項

テッレ・モーレ2021は、スミレ色に反射する濃厚で鮮やかな赤いルビー色をしています。クロスグリやブルーベリーなどのミックスベリーを思わせる濃厚なフルーティー香を特徴とするブーケを持ち、西洋ヤマモモの香りにチェリーのニュアンスが続きます。リコリスの香りやペッパーを優しく感じられるスパイス香も印象的です。コーヒー豆を思わせる第3アロマと土の淡い香りやフィニッシュを迎えます。口に含むと、素晴らしく生き生きとした爽やかさを感じられます。滑らかで繊細、上品なタンニンがワインのストラクチャーを引き立てます。柔らかく包み込むような口当たりに、余韻が長く続きます。